

横浜・八景島シーパラダイス

博物館実習実施要項

1.目的

本実習は、博物館法施行規則第1条に定める「博物館実習」として、登録博物館である横浜・八景島シーパラダイスにおいて実施するものである。

学芸員養成教育において学んだ知識・技術や理論を生かしながら、学内及び館園での実体験や実技を通して、学芸員として必要とされる知識・技術等の基礎・基本を修得することを目標とする。

2.受入対象者

実習生は、次の各号のすべてを満たす者とする。

- 1.大学、短期大学又は専門学校等の教育機関に在籍していること。
- 2.博物館実習履修に必要な単位を修得していること。
- 3.所属大学等教育機関より依頼又は推薦を受けていること。
- 4.生物学又は水産学を専攻していること。

3.実習期間

実習期間は、原則として次のいずれかとする。

期間中は原則として連続して実施する。

- ①各月1日から15日まで
- ②各月16日から30日まで

※ただし、次の期間は実習を実施しない。

5月1日から5月15日まで

8月1日から8月31日まで

4.実習時間

実習時間は、1日9時間（うち休憩1時間）とする。

実習期間中に休日を計4日設ける。ただし、休日は当館が定めた日程とする。

実習開始時間は、開館時間および各業務の都合により変動する。

5.受入体制および人数

実習受け入れ人数は一期間で最大3名とする。

6.申込方法および締切

・申込は、メールまたは電話にて受け入れの可否を確認し、当館ホームページに掲載する所定の書類を作成のうえ、メールにて提出する。

・申込締切は、実習開始日の60日前とする。

7.実習内容

実習内容は、登録博物館としての機能を理解することを基本とし、次の事項を含む。

(1)導入研修

- ・博物館制度の理解
- ・当館の理念・沿革・特色の理解
- ・安全管理および倫理研修

(2)専門業務実習

- ・展示及び飼育管理の理解
- ・展示テーマおよびコンセプトの理解
- ・生体および資料管理補助
- ・記録・データ整理補助
- ・教育普及活動の見学及び補助

(3)教育普及活動の企画・実践・評価

- ・展示解説の実践
- ・実施後の評価及び改善

8.評価

実習の評価は、次の事項を総合的に判断して行う。

1. 出席状況
2. 実習態度および協調性
3. 業務遂行能力
4. 実習報告書の内容

9.遵守事項

実習生は、次の事項を遵守しなければならない。

1. 職員の指示に従うこと。
2. 来館者及び生体の安全確保に努めること。
3. 館内規則及び服務規律を守ること。
4. 業務上知り得た情報を外部へ漏洩しないこと。
5. 社会教育施設の一員としての自覚と責任をもって行動すること。

10.実習の中止

次の各号のいずれかに該当すると認められた場合、当館は実習を中止することがある。

1. 実習態度が著しく不適切であると判断された場合
2. 指導職員の指示に従わない場合
3. 無断欠席、遅刻又は早退を繰り返した場合
4. 来館者、他の実習生又は職員に対し不適切な言動があった場合
5. 生体管理又は安全管理上重大な支障を生じさせる行為があった場合
6. 当館の規則に違反した場合

※実習を中止した場合は、速やかに所属大学等教育機関へ通知する。

その場合、単位認定に必要な時間を満たさないことがある。

11.費用

実習に要する交通費、宿泊費その他一切の費用は、実習を受ける者の自己負担とする。

当館は、実習に対する報酬、交通費、宿泊費その他の金銭的支給は行わない。

当館は、実習の対価として実習費その他の費用を実習生又は所属大学等教育機関から徴収しない。

実習生は、公共交通機関を利用するものとし、自家用車または二輪車の使用は認めない。

12.保険加入

実習生は、実習期間中に適用される傷害保険及び賠償責任保険に加入していなければならない。

前項の保険は、原則として所属大学等教育機関が加入している保険制度を利用するものとする。

保険未加入の場合は、実習の受け入れを認めない。

13.情報管理および SNS 等の取扱い

実習生は、実習により知り得た情報を許可なく第三者に漏洩してはならない。

実習期間中及び実習終了後においても、当館の許可なく館内で撮影した写真、動画、音声等を SNS およびその他の媒体へ投稿してはならない。

実習内容に関する情報発信を行う場合は、事前に当館の承認を得なければならない。

前各項に違反した場合は、実習を中止し、必要に応じて所属大学へ通知する。

14.問い合わせ先

横浜・八景島シーパラダイス 飼育 博物館実習担当

TEL:045-788-9604 FAX:045-788-9603

E-mail: hkj-internship@seibugroup.jp

博物館実習 計画例

1 日目	<p>午前</p> <p>実習のオリエンテーション</p> <p>実習のねらい、日程、館園の概要（使命、経営方針、理念など）、安全管理、CSに関する講習</p> <p>午後</p> <p>来館者導線確認、バックヤード・飼育設備見学、各種イベント見学</p>
2 日目	公休日
3 日目	飼育実習（海獣）展示：調餌・給餌見学・トレーニング補助
4 日目	飼育実習（陸上動物）フォレスト：調餌・プログラム体験・プログラム補助
5 日目	飼育実習（海獣）解説板作成
6 日目	公休日
7 日目	飼育実習（魚類）水槽設備および生物健康チェック、各種イベント見学体験
8 日目	飼育実習（魚類）給餌体験、水槽設備メンテナンス実践
9 日目	飼育実習（魚類）生物採集または潜水調査補助+データ整理、検討
10 日目	公休日
11 日目	飼育実習（ふれあいラグーン）調餌・動物の健康チェック見学・解説およびふれあいプログラム見学
12 日目	飼育実習（ふれあいラグーン）解説実施に向けたプログラム・パフォーマンス見学・体験および台本作成
13 日目	飼育実習（ふれあいラグーン）飼育業務実習・実施に向けた解説練習およびテスト実施
14 日目	公休日
15 日目	<p>午前（共同実習）</p> <p>展示解説準備・練習</p> <p>午後</p> <p>展示解説実践、評価、実習の振り返り、総括</p>

横浜・八景島シーパラダイス 実習申込書

横浜・八景島シーパラダイス館長 宛

大 学 名 _____

代表者氏名 _____ 印

ふりがな 氏名	④	年齢	歳	性別
学部・学科名				
実習期間	自	年	月	日
	至	年	月	日
本人連絡先	住所			
	TEL			
緊急連絡先	住所			
	TEL			
担当者の氏名 および連絡先	氏名	TEL	Email	
特記事項（質問、希望等ございましたらご記入ください）				

※交通費・宿泊費・食費等は実習生側の自己負担となります。

※当館へは、公共交通機関を利用してお越しく下さい。

※いただいた個人情報は、博物館実習に関する連絡および受入手続きのために使用し、その他の目的には使用いたしません。

●お問い合わせ

〒236-0006 神奈川県横浜市金沢区八景島

横浜・八景島シーパラダイス 飼育実習担当

TEL 045-788-9604 / FAX 045-788-9603

E-mail: hkj-internship@seibugroup.jp